

## 地域づくりレポーター &lt; 06 - 6~ 7月度レポート &gt;

テーマ : 「自由」

報告者 黒沼貞志

今回はテーマ設定なしの「自由」ということですので数年レポーターをさせて戴いている立場からの本「地域づくりレポーター」制度? についての意見提出とさせて戴きます。

小職が貴「地域づくりレポーター」制度に応募してその活動をスタート(2002年7月)して4年が経過しました。

小職が応募する前から実施されていると推察しますともう少し長い期間実施されている継続制度と考えられます。

貴事務所および各県が実施されているとすれば貴本省レベルの仕組みになるのかもわかりませんが本制度の評価&見直しはどのように実施されているのでしょうか?

言うまでもありませんが、一般的に一つの事業(?)、仕組みはそれが長期にわたる場合でも3年程度を一つの目処にチェックポイントを設定し、その評価を実施してその結果が都度フォローされるものと理解しております。

前回のレポートで取上げました「酒田港長期構想」に対しても同様な主旨、内容のコメントをさせて戴きました(もちろんノー・アンサーですが)。

貴省&貴事務所は当然独自の「評価システム」を保有されておられると理解しておりますのでその方法、内容に言及しませんが、少なくとも4年以上経過しているこの「地域づくりレポーター」制度に対するその評価はどのようになっているか、また、昨年度からレポーターの任期が2年になったことも有りますので今年度(7月~)の方針をお聞かせ願えますと幸いです(本年度は県内レポーターの全体会が予定されていないように拝察されますので)。

なお、参考までに今回のコメントを思い立ったその理由の一部を以下に列記致します。

小職のレポーター歴が少々長いいためか「マンネリ感を否めません。

その理由に、レポート提案に対する双方向性の低さ(貴回答が年1回であり元々そういう仕組みであることは承知していますが)が挙げられます。

と関連しますがレポーターの提案などに対する貴回答・アクション結果(1回/年)にタイムラグがあり今の時代ニーズ(スピード)に本制度がフィットし難くなっていてレポーターとしては「モチベーション維持に苦慮します。

小職は当初から「自分の日頃の考えを整理するための良いチャンスと位置付けている」と本作業を設定はしてはおりますが、それでもやはり上記2つの感想は本音と言えます。

ボランティアはその活動の中に自らの喜びを見いだせないとは長続きしないのはご承知の通りです。

貴事務所サイトからのリターン回答(正式なものではなく個人的な意見と明記して戴いて結構です)を期待したいものです。

以上